

WEB会議を活用した

令和5年度 球磨川水系水防災意識社会再構築会議を開催！

平成27年9月関東・東北豪雨による水害を踏まえ国土交通省が提起した「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、平成28年6月に流域の市町村長等を委員とした「球磨川水系水防災意識社会再構築会議」を設置し、同年8月に「球磨川流域の減災に係る取組方針」を策定しました。

球磨川流域では、水防連絡会・洪水予報連絡会と合同で開催し、「出水期に備える球磨川流域連絡会議」として防災を担当する関係者により情報共有を行いました。



出水期に備える球磨川流域連絡会議

(議事要旨)

- ・ 令和5年度の気象概況や線状降水帯に関する情報について説明を行い、気象に関する情報を共有しました。
- ・ 基準観測所の暫定運用解除、水位予測を用いた洪水予報、水害リスクラインと洪水キキクルの統合、川の防災情報に関する説明を行い、水防災に関する情報を共有しました。
- ・ 取組方針について確認し了承いただきました。
- ・ 出水期までの取組状況について関係機関より説明し、参加者間で情報共有を行いました。

この会議をふまえ、球磨川流域の関係機関で連携して出水期に備えます。

[問合せ先]

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 流域治水課
〒866-0831 八代市萩原町1丁目708-2、電話0965-32-4135

人吉市長 挨拶

球磨川水系では流域自治体の皆様と緑の流域治水を進め、治水安全度の向上が共通の目標であり、引き続き皆様と連携しながら取り組みを進めていきたい。

観光客を含めた地域住民の迅速かつ的確な避難と被害の最小化を実現する安全安心を担保するため、これまで以上に水防活動や高齢者避難の発令を市町村と河川管理者、気象台が一体となって取り組んでいく必要がある。



人吉市長

八代河川国道事務所長 挨拶

球磨川は令和2年7月豪雨により甚大な被害が発生し、委員会、学識者等から意見を伺い対策を進めてきました。

現在、流域治水プロジェクトを進めており、流域治水・防災減災が主流となる社会を目指し、皆様と協力していきたい。

取組内容や意見等の概要

- ・ 河川、防災情報の発信（アプリ、HP、防災ラジオ、防災無線 等の活用）
- ・ 避難所の機能強化
- ・ 防災備蓄倉庫の整備
- ・ 車中泊者に対応した防災トイレの整備
- ・ 防災土育成支援
- ・ L2を想定したハザードマップ作成及び配布、Web掲載の実施
- ・ 防災意識向上のための出前講座、防災イベント実施
- ・ 住民参加の防災訓練の実施
- ・ 実績浸水深の標識設置
- ・ 高台避難場所の整備